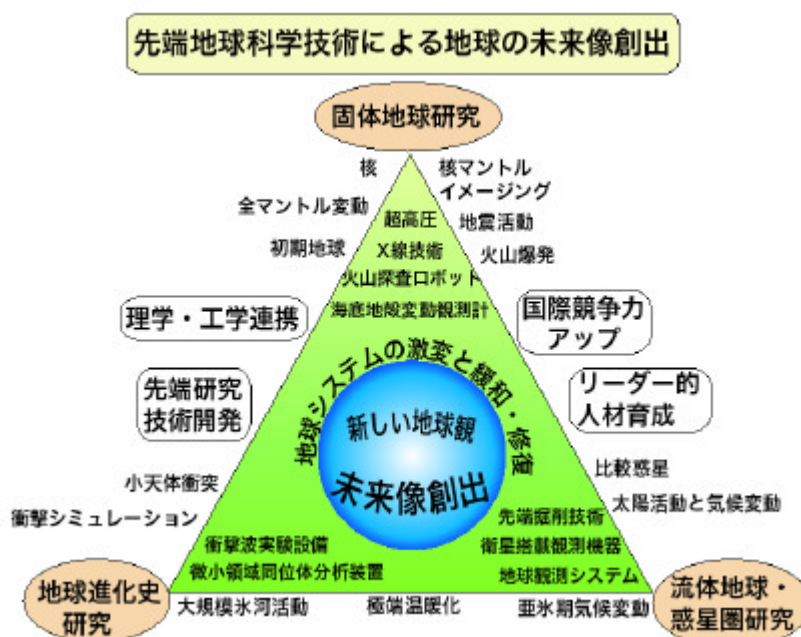


【分野名：数学、物理学、地球科学】

大 学 名	東北大学
拠点のプログラム名称	先端地球科学技術による地球の未来像創出
中核となる専攻名	理学研究科地学専攻
拠点リーダー氏名	大 谷 栄 治

《拠点形成の概要》

地球は緩やかに進化したものではなく、種々の激変のくり返しによって進化してきた。このプログラムでは、マントル対流などの数億年の超長時間変動から小天体衝突現象・地震破壊現象などのマイクロ秒変動に至る幅広い時間スケールの地球変動現象を激変とその緩和・修復過程と捉え、その現象の要因と準備過程、進行過程、その現象の終息と修復過程を解明し、地球の進化像・未来像を創出する。



本拠点では、地球の核・マントルの変動や地震・火山活動のダイナミクスの研究、気候変動や太陽・地球系のダイナミクスの研究、小天体衝突などの地球と生命の進化への影響要因を評価する地球進化史研究の5研究分野の先端的研究を強力に推進する。この拠点には、地学専攻、地球物理学専攻、環境科学研究科・環境科学専攻の3専攻をはじめとする、理学分野と工学分野の研究者が参加して、独自の先端地球科学技術を開発しつつ、これを駆使して推進する。そのために、本拠点に研究教育拠点統括室を設置し、先端地球惑星科学拠点大学院コースを新設し、理学研究科や環境科学研究科などの学内組織、海外研究教育組織と連携して、先端的研究と教育を一体として推進する。また、拠点大学院コースの大学院生・博士研究員の研究・経済支援を強力に行い、高度な研究能力と国際性、理学と工学を包含する柔軟な発想を有し、さらに技術開発力に優れ、高度な観測技術や野外調査能力を有する独創的な若手研究リーダーを育成する。